# 1 課題プログラムの提出方法

## 1.1 プログラムの提出先

### 作成したプログラムは

https://echoes.hak.hokkyodai.ac.jp/report/

から提出する。その際, リモートホスト(実習用コンピュータ)で w3m というブラウザを利用 する。

#### 1.2 テキストベース WWW ブラウザ (w3m) の使い方

#### 1.2.1 起動法

w3m [URI または file]

例) w3m https://echoes.hak.hokkyodai.ac.jp/report/

起動時にオプションを指定することも可能。詳細は man ページを参照のこと。xterm & を実行 して新しいウィンドウを作ってから,w3m を起動するのが便利かもしれない。ただし,送信ファ イル名記入時の混乱を防ぐために,w3m はソースファイルが存在するディレクトリで起動するの がよい。

1.2.2 操作法

q または Q	終了
<tab></tab>	次のリンクにカーソル移動
<ret></ret>	カーソル位置のリンクページ閲覧やフォームの記入等 (GUI ブラ
	ウザでの左クリックに相当する操作)
CTRL-c	操作の中断
В	現在表示中のバッファを削除(「前のページに戻る」的操作)
Н	ヘルプ画面の表示
U	URL を指定してページを表示
o ( <b>小文字のオー</b> )	設定変更画面を表示

カーソル移動や画面の上下移動等の操作には less, emacs, vi 流のコマンドが利用可。画面の乱 れは CTRL-1 で直せる。その他のコマンドについては, ヘルプ画面や man ページを参照のこと。 w3m はファイル名の誤りを感知しないため, ファイル名の記入誤りを防ぐために, フォームの 記入では <TAB> によるファイル名の補完を使うこと。